

学園祭は大きな一歩



札幌大谷高等学校
新聞局発行
第4号編集長
木野 冨香

プロにおハナシ聞いちゃいます!
おしえて人



C. I. Project

写真左から、散歩が趣味の Ba.前川 勝仁さん、ウイダーインゼリーをたまに10秒で飲む Vo/Gt.河野玄太さん、リーダーでミルクティー大好きな王子 Drs.守屋翔平さん、最近ランニングを始めた Gt.泉谷和宏さん からなる、今インディーズで最も勢いがある北海道出身のバンド。
ちなみに、C.I.とは、バンド結成のきっかけを与えてくれた中島さんという方に敬意を表し、中(Center)島(Island)の頭文字をとって名づけられたもの。



▲3年に1度の学園祭ゲスト C. I. P 大谷でライブ!!

今の感謝は今しかできない

高校時代の思い出は？
守屋「学園祭で初めてのライブをやったこと。吹奏楽のメンバーで組んだバンドから自分を発信し、クラスのみんなの前でステージに立って自分の好きな曲を演奏したのが高校1年の学園祭。学園祭が一番の思い出！」

高校時代にすべきことは？

河野「当たり前のごとを当たり前にできるようにするにはいいと思う。これができるようにしておかないと後で悔ける一方。」
守屋「親や仲間に対する感謝を忘れないこと。いま僕がバンドを続けられているのは親のおかげ。どんな形でも、形じゃなくてもいいから伝えたいと思う。若いときの感謝は今しかできない感謝。」

前川「本気で遊ぶこと。後悔しないように。」
泉谷「自分のやりたいと思ったことを中途半端にやらない。中途半端にやるならやらない方がいい。あの時辛かったな、と思ったことが今きいてくる。やるんだったら死ぬ気でやっても死なないから死ぬ気で！」

つらいこと、よかったこと

河野「僕は日常の浮き沈みを曲にしている。日常と仕事が入り交じっていることがつらく感じる時もある。けど、いろいろな方に出会えることはよかったです。」

これからの目標

河野「北海道を代表するようなバンドになりたい。また、接してくれたり、応援してくれた人、足を止めてみてくれた人たちが、将来自慢できるようなそんなバンドになりたいと思います。」

大谷生の青春(YOUTH)の1ページを刻んでくれたライブで、個性豊かでチームワークの良さを感じさせるグループでした。とても気さくにインタビューに応じてくれ、サインも頂き、ありがとうございました。

今回は講師の先生や事務の方も
ピックアップ!!

オオタニ高校のせんせいたちをご紹介します。

4せんせいずかん 増刊号

ビジュツ科フェアリー類

サンノヘユイ



- ▼生息地 美術準備室
- ▼好物 あまいもの
- ▼天敵 ゴミ
- ▼類似注意! パンダ

ビジュツ科アーティスト類

アサヒノリュキ



- ▼生息地 中古レコード屋
- ▼好物 カレーライス
- ▼天敵 ハンバーグ
- ▼類似注意! きゅうり
- ▼類似注意! ねずみ

セイブツ科ストール属

ツネモトマリコ



- ▼生息地 高校英数の 紅一点☆
- ▼好きなもの 猫の銀ちゃん
- ▼夏、挑戦したいこと ・窓をピカピカに♪ ・ねんごで断念した スポーツクラブ

ホタイ科ナナコ属

カドヤタカヒサ



- ▼生息地 セブンイレブン
- ▼ほしいもの ダイソンの掃除機
- ▼夏、挑戦したいこと かわいいフィアンセ
- ▼結婚する

募集中!!!

ジム・ヤキュウ科イガラシ属

イガラシウジロウ

- ▼生息地 事務室の つく・え♪
- ▼好物 いくら
- ▼天敵 生チーズ
- ▼夏、挑戦したいこと 肌の黒さを極める



イガラシダイ

- ▼生息地 太田総監督の と・な・り♪
- ▼好物 マグロ
- ▼天敵 チョコ
- ▼夏、挑戦したいこと 肌の白さを極める

全国への切符



江口 路
Michito Eguchi

サッカー部主将、高校3年生。高体連全道大会に初出場準優勝。全国高校総体では優勝候補校に惜敗。マネージャーを含めた91人をまとめる。

がんばる部員に聞いてみよう!
インタビュー!

「全国を決めるPKでは、辛かった練習を思い出した。感動の瞬間を語った。全国で選手を困らせたのは暑さだった。そのなかで「いつもプレーができるかが課題だったが、正直最後まで走りきれなかった。」
大谷サッカーの魅力
部員数が多いサッカー部。その魅力は「個性豊かで明るく、練習、試合に対する意識が高い。」とのこと。
応援されるチームに
「キャプテンとして、みんなのやる気を引き出し、まとめるために率先して声を出しています。選手権大会では、今回よりもよい結果を出したい。」という目標を持つ。「周りから応援されるチームになりたい。」と後輩への思いも話してくれた。